

「転倒」、「墜落・転落」による災害が多発

平成24年の労働災害(休業4日以上)の発生状況を事故の型別にみると、「転倒」による災害が最も多く(19.3%)、次いで「墜落・転落」によるもの(14.4%)、「動作の反動・無理な動作」によるもの(14.1%)の順となっている。

事故の型別労働災害発生状況(年別)
(休業4日以上)



(高知労働局管内における労働者死傷病報告によるもの。)